



**期間** 令和4年10月28日(金)～11月25日(金) [全5回]

**実施場所** 九州国際大学地域連携センター(サテライトキャンパス)  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階 (35ページアクセス参照)

**申込・問合せ先** 九州国際大学地域連携センター  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3  
TEL:631-2203 FAX:631-2204

**時間** 18:30～20:30

**スポット受講**  
詳細は2ページ  
**料金**  
1,000円/回  
2回限り

応募締切

10月13日(木)

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



**定員** 20名

**受講料** 4,000円

**受講生へのメッセージ**

実施機関：九州国際大学地域連携センター

気候変動、自然災害、パンデミック、グローバル化の変容と新秩序、人口構造の変容、失われた30年・格差社会、都市機能の老朽化等々のことが私たちの生活に押し寄せ、大きな影響を与えはじめています。そのような事象現象について学び直ししながら、日本・北九州の未来を考えていきましょう。

**岩下 陽市**

元九州職業能力開発大学校教授  
地域デザインを中心に北九州の持続可能な未来づくりの種蒔きをされています。

| 回数 | 月日           | テーマ・内容   | 担当講師   |
|----|--------------|--|--|
| 1  | 10/28<br>(金) | <b>グレート・リセットって何？</b><br>多岐にわたり世界中が変わりつつある、分岐点が迫りつつある大変動をすこし考えてみませんか。<br>(本講座の全体の概略説明)                                      | 九州職業能力開発大学校<br>非常勤講師<br>岩下 陽市  |
| 2  | 11/4<br>(金)  | <b>世界から学ぶ、北九州の課題</b><br>アフリカやヨーロッパの環境問題・エネルギー問題などを俯瞰しながら、北九州や日本がこれから進むべき方向について一緒に議論します。                                    | (公財)北九州産業学術推進機構<br>産学連携・経営企画担当部長<br>三戸 俊和<br>環境省、国連や北九州産業学術推進機構で環境問題を中心に活動 |
| 3  | 11/11<br>(金) | <b>交通・物流サイエンスで考える北九州の未来</b><br>かつて北九州は石炭・鉄の移出増とともに人口が増えた…さて、未来の北九州を行き交うモノや人はあるのか？  | 西日本工業大学 学長<br>片山 憲一  |
| 4  | 11/18<br>(金) | <b>大変動に備える ストック型社会への転換</b><br>時代の激変に無関心な人、いざ直面して右往左往する人。先進国である筈の日本人が「気づいてない」当り前の「ストック型社会」、2050年以降も貴方と日本という国が存続できるか否かの話を要約。 | 次世代システム研究会会長<br>岡本 久人  |
| 5  | 11/25<br>(金) | <b>環境・SDGs先進都市北九州市の取組み</b><br>気候変動やSDGsといった世界の環境・社会問題の動向を把握するとともに、北九州市内で進む地域レベルの取組みを学び、地球市民として何ができるのかについて考える。<br>(本講座まとめ)  | (公財)地球環境戦略研究機関<br>北九州 アーバンセンター<br>副センター長<br>林志浩<br><br>(まとめ：岩下 陽市)         |



**期間** 令和4年10月28日(金)～11月25日(金) [全5回]

**実施場所** 九州国際大学地域連携センター(サテライトキャンパス)  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階 (35ページアクセス参照)

**申込・問合せ先** 九州国際大学地域連携センター  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3  
TEL:631-2203 FAX:631-2204

**時間** 18:30～20:30

応募締切

10月13日(木)

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



**定員** 20名

**受講料** 4,000円

スポット受講

詳細は2ページ

料金

1,000円/回

2回限り

受講生への  
メッセージ

実施機関：九州国際大学地域連携センター

気候変動、自然災害、パンデミック、グローバル化の変容と新秩序、人口構造の変容、失われた30年・格差社会、都市機能の老朽化等々のことが私たちの生活に押し寄せ、大きな影響を与えはじめています。そのような事象現象について学び直しながら、日本・北九州の未来を考えていきましょう。

岩下 陽市

元九州職業能力開発大学校教授  
地域デザインを中心に北九州  
の持続可能な未来づくりの種  
蒔きをしています。

| 回数 | 月日           | テーマ・内容   | 担当講師   |
|----|--------------|--|--|
| 1  | 10/28<br>(金) | <b>グレート・リセットって何？</b><br>多岐にわたり世界中が変わりつつある、分岐点が迫りつつある大変動をすこし考えてみませんか。<br>(本講座の全体の概略説明)                                      | 九州職業能力開発大学校<br>非常勤講師<br>岩下 陽市  |
| 2  | 11/4<br>(金)  | <b>世界から学ぶ、北九州の課題</b><br>アフリカやヨーロッパの環境問題・エネルギー問題などを俯瞰しながら、北九州や日本がこれから進むべき方向について一緒に議論します。                                    | (公財)北九州産業学術推進機構<br>産学連携・経営企画担当部長<br>三戸 俊和<br><br>環境省、国連や北九州産業学術推進機構で環境問題を中心に活動 |
| 3  | 11/11<br>(金) | <b>交通・物流サイエンスで考える北九州の未来</b><br>かつて北九州は石炭・鉄の移出増とともに人口が増えた…さて、未来の北九州を行き交うモノや人はあるのか？  | 西日本工業大学 学長<br>片山 憲一  |
| 4  | 11/18<br>(金) | <b>大変動に備える ストック型社会への転換</b><br>時代の激変に無関心な人、いざ直面して右往左往する人。先進国である筈の日本人が「気づいてない」当り前の「ストック型社会」、2050年以降も貴方と日本という国が存続できるか否かの話をや約。 | 次世代システム研究会会長<br>岡本 久人  |
| 5  | 11/25<br>(金) | <b>環境・SDGs先進都市北九州市の取組み</b><br>気候変動やSDGsといった世界の環境・社会問題の動向を把握するとともに、北九州市内で進む地域レベルの取組みを学び、地球市民として何ができるのかについて考える。<br>(本講座まとめ)  | (公財)地球環境戦略研究機関<br>北九州 アーバンセンター<br>副センター長<br>林志浩<br><br>(まとめ：岩下 陽市)             |



**期間** 令和4年10月28日(金)～11月25日(金) [全5回]

**実施場所** 九州国際大学地域連携センター(サテライトキャンパス)  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階 (35ページアクセス参照)

**申込・問合せ先** 九州国際大学地域連携センター  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3  
TEL:631-2203 FAX:631-2204

**時間** 18:30～20:30

応募締切

10月13日(木)

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



**定員** 20名

**受講料** 4,000円

スポット受講

詳細は2ページ

料金

1,000円/回

2回限り

受講生への  
メッセージ

実施機関：九州国際大学地域連携センター

気候変動、自然災害、パンデミック、グローバル化の変容と新秩序、人口構造の変容、失われた30年・格差社会、都市機能の老朽化等々のことが私たちの生活に押し寄せ、大きな影響を与えはじめています。そのような事象現象について学び直しながら、日本・北九州の未来を考えていきたいと思いますか。

岩下 陽市

元九州職業能力開発大学校教授  
地域デザインを中心に北九州  
の持続可能な未来づくりの種  
蒔きをしています。

| 回数 | 月日           | テーマ・内容   | 担当講師   |
|----|--------------|--|--|
| 1  | 10/28<br>(金) | <b>グレート・リセットって何？</b><br>多岐にわたり世界中が変わりつつある、分岐点が迫りつつある大変動をすこし考えてみませんか。<br>(本講座の全体の概略説明)                                      | 九州職業能力開発大学校<br>非常勤講師<br>岩下 陽市  |
| 2  | 11/4<br>(金)  | <b>世界から学ぶ、北九州の課題</b><br>アフリカやヨーロッパの環境問題・エネルギー問題などを俯瞰しながら、北九州や日本がこれから進むべき方向について一緒に議論します。                                    | (公財)北九州産業学術推進機構<br>産学連携・経営企画担当部長<br>三戸 俊和<br><br>環境省、国連や北九州産業学術推進機構で環境問題を中心に活動 |
| 3  | 11/11<br>(金) | <b>交通・物流サイエンスで考える北九州の未来</b><br>かつて北九州は石炭・鉄の移出増とともに人口が増えた…さて、未来の北九州を行き交うモノや人はあるのか？  | 西日本工業大学 学長<br>片山 憲一  |
| 4  | 11/18<br>(金) | <b>大変動に備える ストック型社会への転換</b><br>時代の激変に無関心な人、いざ直面して右往左往する人。先進国である筈の日本人が「気づいてない」当り前の「ストック型社会」、2050年以降も貴方と日本という国が存続できるか否かの話をや約。 | 次世代システム研究会会長<br>岡本 久人  |
| 5  | 11/25<br>(金) | <b>環境・SDGs先進都市北九州市の取組み</b><br>気候変動やSDGsといった世界の環境・社会問題の動向を把握するとともに、北九州市内で進む地域レベルの取組みを学び、地球市民として何ができるのかについて考える。<br>(本講座まとめ)  | (公財)地球環境戦略研究機関<br>北九州 アーバンセンター<br>副センター長<br>林志浩<br><br>(まとめ：岩下 陽市)             |